



2024年8月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 J M C
代 表 取 締 役 社 長
代 表 者 名 兼 C E O 渡 邊 大 知
(コード番号：5704 東証グロース)

問 合 せ 先 取 締 役 兼 C F O 篠 崎 史 郎
(TEL. 045-477-5751)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年12月期（2024年1月1日～2024年12月31日）の通期に関する業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年12月期 通期業績予想数値の修正（2024年1月1日～2024年12月31日）

| | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 当 期 純 利 益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|--------------|------------|------------|------------|----------------|
| 前回発表予想（A） | 百万円 4,000 | 百万円 580 | 百万円 572 | 百万円 380 | 円 銭 70.92 |
| 今回修正予想（B） | 3,180 | 115 | 122 | 81 | 14.47 |
| 増 減 額（B－A） | △820 | △465 | △450 | △299 | |
| 増減率（％） | △20.5 | △80.2 | △78.7 | △78.7 | |
| （参考）前期実績 （2023年12月期） | 3,640 | 536 | 533 | 363 | 67.87 |

2. 修正の理由

2024年12月期は、中間会計期間（2024年1月1日～2024年6月30日）において、国内自動車メーカー各社で開発スケジュールの大幅な繰り延べや見直しなどが相次ぐなど、試作・開発市場の急速な不透明化により試作案件の減少を余儀なくされたことで、前回発表の通期業績見通しを下回る見込みであります。

このような状況において、当社は費用の圧縮をはじめとした各種合理化施策に着手する一方で、人材の確保、設備投資の実施など、新たな事業領域の拡張に向けた戦略的な取り組みは粛々と進めております。しかしながら、主要顧客である自動車業界の試作・開発市場を中心に足元の受注環境が厳しい状況はしばらく継続する見込みであります。各事業セグメントの状況は次のとおりであります。

（1）売上高

① 3Dプリンター事業

心臓カテーテルシミュレーター「HEARTROID（ハートロイド）」で積極的な販売促進活動を実施しましたが、中間会計期間までに売上ににつながる案件が少なく前年並みの水準で推移したことなどにより、事業全体の通期売上見通しは800百万円から650百万円（前期比10.9%減）となる見込みであります。

② 鋳造事業

中間会計期間後半で顕在化した、自動車メーカー各社の認証不正問題などを発端とした開発スケジュールの見直しによる受注量の減少や、一部の自社製作パーツにおいて品質の確立に時間を要することなどにより、事業全体の通期売上見通しは2,776百万円から2,025百万円（前期比19.2%減）となる見込みであります。



③ CT事業

大規模な展示会への出展により新たな顧客群でのスキャンサービス需要の獲得が進んだことに加え、中間会計期間ではCT装置販売の実績を残したことで、事業全体の通期売上見通しは424百万円から505百万円（前期比24.8%増）となる見込みであります。

(2) 営業利益、経常利益、当期純利益

利益につきましては、CT事業における売上増加があるものの、他の事業セグメントの売上減少にともなう利益減少を補いきれず、営業利益は580百万円から115百万円（前期比78.6%減）、経常利益は572百万円から122百万円（前期比77.1%減）、当期純利益は380百万円から81百万円（前期比77.7%減）となる見込みであります。

（注）上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には速やかに業績への影響をお知らせいたします。

以上